

「諫早の美術家展」開催要項

諫早の美術家展について

諫早の美術家展は諫早市美術・歴史館開館10周年を記念して令和5（2023）年に始まり、第3回までは諫早で活動する美術家の方々に作品をお寄せいただき展示してきました。

令和8、9年度は趣向を変え、地元諫早以外で現在活躍されている美術家の作品を展示することにより、諫早ゆかりの美術家作品の鑑賞機会の創出や、魅力発信とあわせ、諫早で育つ子どもたちや市民が創造することの喜びや希望を感じられる展覧会の開催を目指します。

- 1 展覧会名 諫早の美術家展
- 2 会期 ① 令和8年4月25日（土）～6月28日（日）予定 56日間
② 令和9年4月24日（土）～6月27日（日）予定
③ 令和11年以降 4月下旬から約2か月間実施予定
- 3 会場 諫早市美術・歴史館
- 4 主催 諫早市（美術・歴史館）
諫早の美術家展実行委員会（諫早市美術協会、諫早市芸術文化連盟ほか）
- 5 後援 長崎県、諫早観光物産コンベンション協会、マスコミ各社等（予定）
- 6 部門 日本画、水墨画・南画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン、
イラストレーション、アニメーション、マンガ、クラフト
- 7 出品規定
 - (1) 出品資格 過去に諫早市に在住・在勤・在学し、現在は諫早市以外で活動している美術家で、実行委員会及び市内高等学校が推薦する者（平成19年4月1日以前生まれ）
 - (2) 出品点数 要相談
 - (3) 出品作品 自作の作品とする。発表済、未発表どちらも可。
 - (4) 作品貸与料 なし（完全無償）
 - (5) 出品申込 令和8年2月2日（金）～2月20日（金）※電子申請
 - (6) 申込方法 専用の申込ホームに入力
(参加の回答をいただいた方に、後日お知らせします)
- 8 作品出展にかかる搬入、搬出等（予定）
 - (1) 搬入日程 令和8年4月17日（金）～4月22日（水）

- (2) 展示作業 令和8年4月23日(木)～4月24日(金)
展示作業は実行委員会一任とする。
- (3) 搬出日程 令和8年6月29日(月)～7月5日(日)
- (4) 運搬費 作品の搬入・搬出にかかる運搬費は、原則実行委員会負担とする。
※1作品あたりの目安は縦・横・高さの計が200cm、かつ重さ30kg以内。
詳細は実行委員会と調整の上決定する。
- (5) データ出展 データによる作品出展を希望される場合、実行委員会により61cm幅まで印刷可能なカラープリンターで出力、パネル化したの展示が可能です。
ご相談ください。
- (6) 取り扱い 破損しやすい作品は、出品者が立ち会うものとし、正常な管理状態のもとにおいて生じた紛失・破損・汚損などに対してはその責任を負わない。
- (7) 組立て 組立てが必要な作品は、出品者において組立てと解体を行う。
- (8) 保険 作品の損害保険料は、実行委員会負担とする。

9 作品規定

以下の規定は目安です。

ご協力いただける皆様の状況を踏まえた上で調整させていただきます。

部 門	作 品 規 定
日本画	体裁は、額装、枠張りとし、20号以上200号以内(業者搬入分は100号以内)。 アクリル入りは出品できるが、ガラス入りは出品できない。
水墨画・南画	体裁は、額装、パネル、軸装とする。 水墨画は200号以内(業者搬入分は100号以内)、南画は縦長の画仙以内。 アクリル入りは出品できるが、ガラス入りは出品できない。
洋画	額装(壁面展示可能なもの)を原則とする。 作品は30号以上200号F(259cm×193cm)以内。 ただし、版画は6号以上とする。 額装の仕上がりは280cm×280cm以内、重量50kg以内。 アクリル入りは出品できるが、ガラス入りは出品できない。 ヒートンを必ず付ける。
彫刻	作品は移動に耐えうるもので、230cm×150cm×100cm以内。 重量50kg以内。
工芸	立体は50cm立方(容積換算125,000cm ³)以内。 ただし、縦、横、奥行とも150cm以内。 平面は縦200cm立方(平方換算40,000cm ²)以内。 ただし、縦300cm、横200cm以内。 重量40kg以内。

書	<p>体裁は、額装、パネル、軸装とするが、大型作品は裏打ちのみも可とする。 仕上寸法は、概ね次のとおりとする。 (A) 200cm×60cm(縦のみ)、(B) 90cm×180cm、(C) 90cm×90cm (D) 79cm×182cm、(E) 105cm×135cm は縦横自由、(F) 121cm×121cm (G) 39cm×30cm (篆刻のみ)</p> <p>前衛は天地を明示する。 重量は 10kg 以内とする。 釈文用紙に姓号、題名、釈文を記入の上、搬入時に受付へ提出する。</p>
写真	<p>単写真は、長辺 65 cm以内のパネル (ガラス不可) に貼付し、必ずマットを付ける。 写真のサイズはA 3 ノビ以上全紙までとする。 組写真は、A 1 サイズ (59. 4 cm×84. 1 cm) のパネル 1 枚に貼付し、必ずマットを付ける。 写真のサイズ、枚数は自由とする。 作品の内側に必ずヒートンと紐を付ける。</p>
デザイン	<p>B 2 ～B 1 サイズ、木製パネル張りまたは額装とする。 額装の場合は 106 cm×76cm 以内。 作品の厚さは、パネルを含めて 10cm 以内。 連作は 2 枚まで 1 点とみなし、双方ともに作品票を貼る。 汚損防止のためビニール、アクリル板、ラミネート加工等で保護する。 ガラス入りは出品できない。 作品には展示用のヒートンと紐をつける。</p>
イラストレーション	<p>デジタル作品 (またはアナログ作品) をデータ化すること。 額装したアナログ作品も可。(サイズは応相談)。 作品データのフォーマットは j p e g / p n g / p d f のいずれか。 アナログ作画の場合、画材不問 デジタル作画の場合、使うツールは不問 (P C ソフトやアプリで制作する) 作品のサイズはB 4 (デジタル作画の場合はA 4 サイズも可) 生成A I で制作した作品や二次創作は不可。</p>
アニメーション	<p>5分以内の映像作品。 P C などで制作した作品や撮影したデータのフォーマットは、W M V / M O V / M P 4 / A V I のいずれかであること。</p>

マンガ	<p>アナログ作画またはデジタル作画にて「ストーリーマンガ（8ページまたは12ページ）」、もしくは「4コママンガ（5ページ）」を制作すること。</p> <p>「ストーリーマンガ（8ページまたは12ページ）」の場合、扉絵の有無は不問、ただしタイトルは作中に必ず入れること。</p> <p>「4コママンガ（5ページ）」の場合、1ページ目は右半分に扉絵とタイトルを描き、左半分から1話目を描くこと、1ページに2話ずつ「扉絵+9話の計5ページ」を描くこと。</p> <p>どちらの作品も順番がわかるように各ページ表面下部に通し番号を記入すること。</p> <p>生成A Iで制作した作品や二次創作は不可。</p> <p>書籍化した作品の展示も可とする。</p>
クラフト	<p>素材は問わない。</p> <p>立体作品の場合、縦×横×奥行が各50 cm以内、重さ5 kg以内</p> <p>平面作品の場合、縦×横が各20 cm以上、162 cm以内</p>

10 問い合わせ先

諫早市美術・歴史館（諫早の美術家展事務担当）

〒854-0014

諫早市東小路町2-33

電話 0957-24-6611

メール bireki@city.isahaya.nagasaki.jp